11月の園だより

令和８年　１１　月２日
目黒区立八雲保育園　園長

先日、秋晴れに恵まれ、4，５歳児クラスで芋ほり遠足に行ってきました。
朝、4，５歳児クラスの子どもたちが準備をして、園庭に降りていくと、早番の２歳児クラスの子が窓から手を振っています。「お兄さん、お姉さんをお見送りしてくれているの」と聞くと大きく頷いています。「ありがとう、たくさんお芋を掘ってくるね」と声をかけるとニコッと微笑みます。いつもと違う様子に気づいて手を振り、他クラスとの関わりを持とうする姿に嬉しさを感じました。

初めて参加する４歳児クラスの子どもたちはどの子も「どうやって掘るの」と口々に声をかけています。掘り方を知らせると芋を発見して芋のまわりの土を根気よく掘り続けていました。「なかなか抜けない」と言いながらも土を掘り、芋が半分ぐらい見えてくると「たくさんでてきた」と張り切って掘る姿へと変わってきました。そして両手で力いっぱい引き抜くと「やったぁ　おおきい」と満面の笑顔になりました。掘れた自信が意欲となり、何本も掘り起こし、友達にも掘り方を知らせるようにもなりました。お楽しみのお弁当タイムでは「おいしい」と笑顔を見せています。芋を掘りきった達成感と愛情のこもったお弁当を食べた幸福感をたくさん味わった遠足となりました。

保育園では行事を通して様々な経験をします。この経験が子どもたちの自信につながり、楽しく園活動に向かえる姿になっていくことと思います。

１１月の行事予定
歯科検診（全園児）
交通安全教室（５歳児）
身体計測　　避難訓練

１２月の行事予定
わくわく発表会（３・４・５歳児）
身体計測　　避難訓練

◇保育園のなんでも屋さん◇副園長◇



楽しい遊びの計画は子どもたちの姿から

子どもたちと一緒に遊んで一人ひとりの「何が好き」「誰と仲良し」を見つけて、クラスと楽しい遊びの計画を考えます。

保育園の先生は全部で 70 人

子どもたちが安心安全に遊べるように、仕事内容の整理や割り振りをしてコミュニケーションを図り、みんなをつないでいます。

**みんななかよし
げんきでやさしい
やくものこ**



一番の推しは子どもたち

入園希望の方を案内し保育園の魅力をお伝えしています。子どもたちが笑顔で遊んでいる姿に、皆さん“ほっこり”されています。



運動会こんなことがありました



ぺんぎん組（３歳児クラス）

運動会では探検隊になってジャングル探検に出発したぺんぎん組です。はしごの橋の下にいたワニは絵具を塗ったり、目玉や歯を紙で貼って自分たちで作りました。「ワニの歯はギザギザだよね」「上の歯と下の歯があるんだよ」と言い合いながら丁寧に貼っていました。クラス競技の取り組みでは、橋の下に落ちたらワニに食べられちゃうから」と真剣な表情で一生懸命登っていました。上手く登るコツは「手、手、足、足の順番だよ」と伝えると保育室にいる時も「手、手、足、足」とみんなで唱えながら手足を動かして自主練習していた姿が微笑ましかったです。練習を重ねるうちにはしごを上手に登れるようになり「こっちのワニは赤ちゃんだからちょっとくらい落ちても大丈夫」「そっちのワニは速く動くよ」とワニのイメージも広がりました。初めて保護者と離れての運動会でしたが、たくさんの観客と２匹の怖かったワニが見守る中、緊張しながらも元気に堂々と参加できた子どもたちの成長に感動しました。





いるか組（４歳児クラス）

運動会の本番で使うバチとリストバンドを総練習前にどうやって子どもたちに渡すと喜んでもらえるか考えました。

箱にラッピングをしてホールに置いておくと「なんかある」と次々に集まってきて箱の中をのぞいています。子どもたちは「うんどうかいのバチだ」「すごーい」と目を輝かせています。「本当だ。誰がくれたんだろう？」と声をかけると「保育園の玄関に届いたんじゃない？」「えんちょうせんせいだ」「かっぱかな？」といろいろと想像をめぐらせています。「みんなが運動会の練習を頑張っているから、お祭りの神様がプレゼントしてくれたのかもしれないね」と一人ひとりの名前を呼んで手渡していくと嬉しそうに、でもちょっと恥ずかしそうな笑顔でバチを振り、「きれいだね」とキラキラと光らせていました。その後のお祭りダンスはやる気 120%で踊り、最後には「かみさまありがとう」とバチを高く上げ、お礼を言っていました。



しろくま組（５歳児クラス）

オープニングの鳴子の取り組みでは、最初から楽しんでいる子がいる中で、気持ちがなかなか乗らない子もいました。「どんな歌でやってみたい？」とリクエストを聞くと人気のアイドルの曲がいいと声が上がり、曲をかけて鳴子を渡すと徐々に踊り始めました。曲にのって踊ることが楽しくなってきたようで、鏡の前に立ち数人で踊っています。「はずかしくておどれない」と言っていた子も「うらじゃの先生になるよ」とみんなの前に立って踊ったり、盛り上がりの　「へイッ」のかけ声にも力が入ります。「もういっかい　うらじゃかけて」と踊り続け、汗だくになりながら「11回もおどった。たのしい」と毎日楽しく取り組んできました。



運動会に向けて、友達と一緒に取り組む楽しさや“自分から挑戦してみよう“やったらできた“という気持ちが自信につながった子どもたちです。